

社会医療法人寿楽会 大野記念病院

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-26-10

地下鉄御堂筋線・四ツ橋線・千日前線 各 **なんば駅**、
近鉄線・阪神線 **大阪難波駅** からお越しの場合

地下街「なんばウォーク」をＪＲ難波駅（OCAT）方面へ進み、
26番OCAT出口（千日前通）からなにわ筋方面（西）へ向かいます。
信号二つ目を右折（北）し、約100mで当院正面玄関へ。

地下鉄千日前線 **桜川駅** からお越しの場合

5番出口（千日前通）からなにわ筋方面（東）へ進み、幸町一丁目交差点を直進。
次の信号を左折（北）し、約100mで当院正面玄関へ。

地下鉄四ツ橋線 **四ツ橋駅** からお越しの場合

5番出口から四ツ橋筋を南へ（車の流れと逆の方向）進み、
道頓堀川の手前を右折（西）し、約200mで当院正面玄関へ。

ＪＲ大和路線 **難波駅**・

大阪シティエアターミナル（OCAT）からお越しの場合

千日前通りをなにわ筋方面（西）へ進み、
信号二つ目を右折（北）し、約100mで当院正面玄関へ。

診療時間

外来診療日

	月	火	水	木	金	土
午前	牧野	牧野	杉田	岩村	杉田	加藤
	岩村	-	若林 (シャント)	-	-	-
午後	-	-	-	-	鞍作 診療13:30から	-

受付時間

午前	8:30 - 11:30 (月～土)
午後	12:15 - 16:00 (月～金)

診察時間

午前	9:00 - 12:00 (月～土)
午後	13:00 - 17:00 (月～金)



Medical Department

診療科案内

泌尿器科

Urology



泌尿器科

Urology

対象疾患・診療内容

診療科の特色

泌尿器科は、日本泌尿器科学会認定の泌尿器科専門医教育施設として尿路性器腫瘍（腎がん、腎盂尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣腫瘍など）、前立腺疾患（前立腺肥大症、前立腺炎など）、尿路結石症、過活動膀胱を含めた神経因性膀胱、尿路性器感染症、ED薬物治療など小児を除くほとんどの泌尿器科疾患に対し診療を行っています。また、日本透析医学会専門医制度認定施設として血液透析、腹膜透析管理も兼務していますので、内シャント造設術、人工血管移植術、VAIVT（経皮的アクセス血管拡張術）、腹膜透析チューブ関連手術にも対応しています。昨今、各施設にてロボット支援手術が導入されており、尿路性器腫瘍に関しても徐々にロボット手術の適応疾患が拡大しています。当院は、大阪公立大学医学部附属病院泌尿器科の関連施設として密接な連携により、患者さんが希望される場合には速やかに紹介し、診断から治療、治療後フォローアップも含めて滞り無く対応することが可能です。また、泌尿器科的救急疾患（尿管結石嵌頓に伴う敗血症、尿道カテーテル管理に伴うトラブル、陰嚢の感染性疾患、精巣軸捻転など）に関して可能な限りスピーディーな対応をいたします。

A. 尿路結石症

【腎結石症】腎盂、腎杯に存在する結石で5mm以上の場合は、重症化する可能性があるため体外衝撃波結石破碎術（ESWL）、経尿道的腎尿管碎石術（f-TUL、軟性ファイバー、レーザー使用）等の治療の対象と考えます。

【尿管結石症】水腎症を伴うことが多く、5mm以上の結石に関しては腎結石同様にESWL、TUL（硬性尿管鏡、リソクラスト使用）の適応と考えます。結石嵌頓の状態で尿路感染を併発した場合は、緊急応急手術として尿管ステント留置術、もしくは腎瘻造設術を可及的速やかに施行します。

【膀胱結石、尿道結石】いずれの結石も排尿困難、尿閉を引き起こす可能性が高いため、経尿道的膀胱碎石術の適応となります。

B. 腎腫瘍・腎盂・尿管腫瘍

遠隔転移を伴わないものに関しては、腹腔鏡下手術にて全摘術、部分切除術を施行します。また切除不能な腫瘍に関しては、関連施設の大阪公立大学医学部附属病院泌尿器科と連携し化学療法を含めた集学的な治療を行います。

C. 膀胱腫瘍

表在性腫瘍に対しては経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）、浸潤性膀胱腫瘍の場合は、TUR-BT＋BCG療法や膀胱全摘術、化学療法の適応となり、膀胱全摘術の場合は開腹手術もしくは腹腔鏡下手術を施行します。

D. 前立腺がん

MRI等撮影の上、前立腺生検術を施行し診断します。根治治療可能な局所前立腺がんであった場合、手術治療（ロボット支援前立腺全摘術）、根治的放射線治療を患者さんに選択していただいた上で、治療可能な施設へ紹介します。根治治療困難な場合や、遠隔転移を有する進行性前立腺がんの場合は、ホルモン治療等の適応となり当院にて速やかに開始します。

E. 前立腺肥大症・神経因性膀胱

男性の場合は、前立腺エコー等にて前立腺肥大症（BPH）の有無、残尿量の程度により薬物治療を開始しますが、効果不十分である場合は、手術加療（経尿道的前立腺切除術、TUR-P）を検討します。女性の場合は、エコー検査にて残尿量の程度により薬物治療を開始します。

F. 尿路感染・性感染症

女性の急性膀胱炎、男性の排尿時痛、下腹部痛に対しては、各種性感染症の同定検査を施行し適切な抗生剤加療を開始します。

G. ブラッドアクセス関連

毎週水曜日に非常勤血管外科医師を招き、内シャント造設術（AVF）、人工血管シャント造設術（AVG）、シャント狭窄、閉塞に対してはVAIVT治療を随時施行しております。また、その他の曜日は常勤医により適宜対応します。

Urology Medicine

ごあいさつ

泌尿器科部長
杉田 省三



当院は「24時間動いている身近な病院」として日常診療に加え、夜間・休日診療も行っています。その中でも泌尿器科の強みはフットワークの軽さであると自負しています。当院泌尿器科は泌尿器救急疾患、特に尿路結石に関して重点を置いています。日常的に身近な疾患である尿路結石ですが、糖尿病等の基礎疾患を有する患者さんには、閉塞性腎盂腎炎など生命を脅かす病態へ容易に移行します。そのような状況にて尿管ステント留置、腎瘻造設等により速やかに閉塞を解除することが治療の第一選択であることは、われわれ泌尿器科医にとっての常識の範疇であると認識しています。また、当院では約3年前より軟性尿管鏡、ホルミウムヤグレーザーを導入しf-TULを開始しました。これまでの硬性尿管鏡、リソクラストによる経尿道的尿管結石破碎術（TUL）、体外衝撃波結石破碎術（ESWL）、経皮的腎砕石術と併せて集学的な結石治療が行えます。可能な限り、結石フリー、ステントフリーを目指して日々邁進しています。泌尿器悪性疾患、前立腺肥大症等に関しましてはこれまで以上に患者さんには身近な病院の気のいい先生として親しんでいただけるように日々の診療に取り組ませていただきますので、今後とも宜しくお願いいたします。

医学博士／日本泌尿器科学会指導医・専門医／日本泌尿器科学会 日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医／日本透析医学会指導医・専門医／身体障害者福祉法第15条第1項による指定医師（ぼうこう又は直腸機能障がい）

泌尿器科副部長

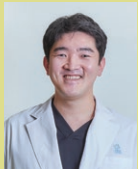
牧野 哲也



医学博士／日本泌尿器科学会指導医・専門医／泌尿器腹腔鏡技術認定医／身体障害者福祉法第15条第1項による指定医師（ぼうこう又は直腸機能障がい）

医員

岩村 陽裕



日本泌尿器科学会専門医